

現在、人口減少や高齢化などに起因する多様な地域の課題に、地域の方々が主体となって取り組むことが求められています。このような主体的な取り組みを進めるためには、「人づくり・つながりづくり・地域づくり」が重要であり、取り組みを引っ張るコーディネート能力やファシリテート能力などを有した社会教育の専門的人材が必要となります。

島根県立東部社会教育研修センターでは、このような地域における住民の学びや実践活動を支援する社会教育の専門的人材を養成する研修など、次の事業を実施します。

(1) 人材養成研修事業

社会教育指導者の専門的力量的向上を図るため、社会教育に関わるすべての方を対象にした全体研修や対象者別研修を実施し、社会教育に携わる上で必要な知識・技術を提供し、県・市町村の社会教育の推進役として求められる人材を養成します。

(2) 調査・研究事業

社会教育の推進のため開発し、普及に取り組んでいる「しまね学習支援プログラム」(「親学プログラム」「親学プログラム2」「地域魅力化プログラム」)について、市町村における社会教育関係者に活用していただき、地域課題の解決につながるように努めます。

また、県内の社会教育に関わる研修状況調査や公民館等実態調査を行い、県の社会教育事業や当センターの研修に活かします。

(3) 情報提供・学習相談事業

情報紙「しまねの社会教育だより」の発行、社会教育・生涯学習に関する学習情報の提供等を通して、「地域力」の醸成につなげます。

(4) 市町村支援事業

市町村等で企画・実施する社会教育に関わる研修がより充実するよう、研修計画・研修内容、学習プログラムについての相談・支援を行います。

社会教育関係者の皆様が取り組む地域課題は待ったなしですので、当センターも人材養成機関としての責務を果たすべく、研修等の充実を図りながら事業を実施してまいります。

研修等の実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に十分配慮し、オンライン研修なども交えながら工夫を凝らし、受講された方に満足していただけるように、研修中あるいは研修後のサポートをしっかりと行いますので、積極的な研修参加をお願いします。